

分野	授業科目	単位（時間）	開講年次	講師名
専門分野	小児看護学援助論Ⅰ (健康障害をもつ小児の理解)	1（30）	2年前期～後期	外部講師 陣内裕子 (実務経験あり)
科目目標	小児各期の特徴を踏まえ、小児に起こりやすい疾病・障害を理解し、援助の基本を学ぶ。			
授業内容	Ⅰ 1. 染色体異常・胎内環境により発症する先天異常 2. 代謝性疾患 3. 事故・外傷 4. 新生児 5. 循環器疾患 6. 免疫・アレルギー性疾患、膠原病 7. 消化器疾患 8. 神経疾患	時間 12 (2)	教育方法 講義	担当者 外部講師
		(2)		外部講師
		(2)		外部講師
		(2)		外部講師
		(2)		外部講師
		(2)		外部講師
		(2)		外部講師
		(2)		外部講師
	Ⅱ 1. 内分泌疾患 2. 感染症 3. 呼吸器疾患 4. 血液・造血器疾患 5. 悪性新生物 6. 腎・泌尿器疾患 7. 皮膚疾患	12	講義	外部講師
	Ⅲ 子どもの疾患と看護	4	講義	陣内
	9. 試験・まとめ	2	試験・講義	陣内
テキスト/参考書/視聴覚/その他の教材	上記Ⅰ・Ⅱは、系統看護学講座・小児看護学(2)小児臨床看護各論(医学書院) 上記Ⅲは、系統看護学講座・小児看護学(1)小児看護学概論・小児臨床看護総論(医学書院) プリント、スライド、パワーポイント使用			
成績評価の方法	筆記試験（Ⅰ：50点 Ⅱ：50点、合計100点）で評価する。			
備考				